一粒で６度美味しい？！～模試の活用法法

復習方法

Step3

欲求を高める

Step5

動機をあたえる

Step4

信頼性を与える

松江北高英語科

キーワードは「繰り返し」

●模試の一問ごとに「忘却曲線」が存在し、それを下から持ち上げるのが「復習」だ！

力をつけるために模試を受ける！これらの反復が英語の学力増強につながる！

■　模試復習のプロセス



Step3

翌日

復習プリント配布

Step2

当日

解答解説配布

Step1

スタート

模試本番

Step4

約1ヶ月後

答案返却チェック

Step6

定期テスト・課題テスト再出題

Step5

テスト直しノートの作成・提出

間違えた問題を中心に再度解き直して、自分の弱点、今後の対策、勉強のあり方などをしっかりと見つめる

今後の学習のポイント・方向性を書き出しコメント

[注]　後でもう一度見直せるノートにすることが重要

自己採点

できなかった問題を中心に解説を熟読（最近の解答解説は詳しくてためになること多し）

自分の弱点への気づき→正答するために何が足りなかったのか？＝知識不足、答え方の間違い、問題文の読み違え、ケアレスミス、偶然正解

「*あ～、そうだったのか！*」の気づき

「お色直し」をして出題

弱点補強の再確認

→模範解答（解説・正答率付き）で再検討→自信に！

採点ミス等の確認

★偏差値・順位・判定などはあまり重要ではない（特に１・２年生は）。それよりも中身を徹底的に分析せよ！成績票記載の弱点分野も

答案作成・解答のツボ、出題の狙い、難易度などを簡潔にまとめたものを配布

「*鉄は熱いうちに打て！*」

時間との闘い！

１点でも多く取る努力を

分からない問題を自分で確認しておく（その原因も）

次に同じ問題が出たときに、１００％答えられるようにする

※学年の傾向を詳細に

分析・検討し、問題点を

洗い出し次回へつなげる

※復習の意味を実感させる

翌日にもう一度

目を通すことに

大きな意味！！

※点検しフィードバック

※教員も一緒に解くことが重要！→復習プリントの準備作成